

(様式1)

## 職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成30年10月1日

①学校名:	早稲田大学 大学(私立)	②所在地:	東京都新宿区戸塚町1-104		
③課程名:	スマートエスイー:スマートシステム&サービス技術の産学連携イノベーション型人材育成	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2018/6/9
⑥責任者:	鷲崎 弘宜 (早稲田大学理工学術院総合研究所 最先端ICT基盤研究所・教授)	⑦定員:	30名	⑧期間:	6ヶ月間
⑨申請する課程の目的・概要:	本プログラムは、領域を超えた循環と総合的アプローチ、すなわち、通信・物理、情報処理、アプリケーション、ビジネスの各領域を学び、さらにそれらを有機的につなぐ総合実践を通じて、新たな価値創造を推進する、フルスタックかつビジネス×技術を扱う人材を育成する課程である。理論とケーススタディを用いた実践的な教育を行い、ビジネスからセンサまでの全領域を体系的に習得させる。さらには、共通例題の利用、システム&デザイン思考科目、プロジェクトベース学習、修了制作等を通じ、領域を深めつつ技術群を組み合わせた学びを提供する。これにより、自分の専門を伸ばしつつ、各領域の主要知識や技術にも明るい「フルスタック+専門性」のある人材を育成する。結果として、お互いが他の領域にも通じるため、ニーズに応じた必要なモノ・サービスを適応・効率的に、かつきめ細やかに提供できることが期待される。本プログラムでは、このような新しい価値を創造する実践力を養成する。				
⑩4テーマへの該当の有無	女性活躍	⑪履修資格:	学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる者		
⑫対象とする職業の種類:	受託開発ソフトウェア、組込みソフトウェア、情報処理サービス、パッケージソフトウェア、電子計算機製造、その他の情報関連企業および情報関連サービス部門を持つメーカー等、AIやビッグデータ、IoTを用いたビジネスの展開・拡張等を目指す者。				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・通信・物理、アプリケーション、ビジネスサービスの各分野の知識(IoTシステム技術検定 上級程度の知識)、それらを扱う基本的な技術。		(得られる能力) ・システムオブシステムズ・品質アーキテクト -システム群から全体を構成、セキュリティを含む多面的品質評価、ビッグデータ分析を通じ改善するための基礎的能力 ・組込み・IoTプロフェッショナル -ビジネスやイノベーションを見据え、センサ群とクラウドを組み合わせたIoTシステムを設計構築するための基礎的能力 ・クラウド・ビジネスイノベーター -ビッグデータに対し人工知能を適用し、未来を予測し、クラウド上での適応的なサービス提供や、ビジネスモデルのデザイン&検証をサポートするための基礎的能力		
⑭教育課程:	別紙参照				
⑮修了要件(修了授業時数等):	・120時間以上の履修。 ・MCPC IoTシステム技術検定 上級程度の知識を各科目で確認する。 ・修了制作による価値創造デモンストレーションを行う。				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書				

⑰総授業時数:	144 時間	⑱要件該当授 業時数:	120	該当 要件	起業等 双方向 実務家	⑲要件該当授業時数 ／総授業時数:	100%
---------	--------	----------------	-----	----------	-------------------	----------------------	------

⑩成績評価の方法:	各科目ごとにレポート、出席状況、代替課題の取組状況、授業態度等を適宜加味しながら総合的な評価を行う。
⑪自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。
⑫修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者に対し、各科目ごとのアンケート実施し、その結果にレポート課題の評価を加味して効果を検証する。修了制作の審査を行う。その内容はシンポジウムでポスター発表する。
⑬企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 各科目の開発に企業が参画することにより教育課程の編成に企業等の意見を取り入れる。 (自己点検・評価) スマートエッセイ事業評価を行うための外部評価委員会(会議)において、第三者評価をすることにより、企業等の意見を反映させる。スマートエッセイ・コンソーシアムの会議・部会に参画した企業等の意見を反映させる。
⑭社会人が受講しやすい工夫:	【開講時間】 平日夜間(18:20-21:30:2コマ)、土曜日の開講(9:00-16:30:4コマ)を基本とする 【開講場所】 全ての科目を早稲田大学日本橋キャンパス(WASEDA NEO)にて実施 【受講環境】 対面での座学・演習を基本するが、一部座学講義部分をJMOOCにてオンライン提供 【受講形態】 対面スクール形式での座学・演習
⑮ホームページ:	<a href="https://smartse.jp/">https://smartse.jp/</a>

---

事務担当者名:	長谷川 亮太	所属部署:	教務部社会人教育事業室
連絡先:	(電話番号) 03-6262-7534 (E-mail) <a href="mailto:r.hasegawa@waseda.jp">r.hasegawa@waseda.jp</a>		

\* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

\* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。